# ○杏林大学医学部付属病院長選考規程

**制定**　平成３０年１１月１９日
**改正**　令和　元年　７月２２日 令和　元年１０月１１日
令和　３年１２月２０日 令和　５年　４月　１日

（目的）

**第１条**　この規程は、杏林大学学則第６条に規定する付属病院長（以下「病院長」という。）の候補者（以下「候補者」という。）に必要な資質及び能力に関する基準並びに病院長の選考方法及び任命に係る手続きを定めることを目的とする。

（病院長の資質）

**第２条**　病院長となることのできる者は、次の各号に該当するものとする。

（１）本学の専任教授であり、医師免許を有する者

（２）医療法の規定に則り、特定機能病院の管理及び運営に関する業務の遂行に関し必要な資質及び組織管理能力として、内外の病院における組織管理経験、安定的財政の確立と効率的な組織編成の能力等、総合的な運営力を有する者

（３）患者安全を第一に考える姿勢及び指導力を有し、医療法施行規則の規定に掲げられた管理者の医療に係る安全管理の業務の経験に関し、下記の①から③いずれかの業務に従事した経験を有する者、もしくはそれらに準じる業務に従事した経験を有し下記の④の研修を受講又は受講予定の者

①医療安全管理責任者、医薬品安全管理責任者、医療機器安全管理責任者の業務

②医療安全管理委員会の構成員としての業務

③医療安全管理部門における業務

④日本医療機能評価機構「特定機能病院管理者研修」

（４）本学の建学の精神を理解し、その実現に熱意を有する者であり、付属病院の管理、運営に必要な指導力を発揮できる者

（候補者の推薦）

**第３条**　病院長を選考する必要が生じた場合の候補者は、次条に定める推薦人１名以上からの推薦を受け、別表に掲げる所定の書類を提出するものとする。

２　候補者の推薦は、推薦人１名につき１名までとする。

３　推薦に係る所定の書式は、本規程別紙１から３によるものとし、その一式を本規程第８条に定める事務局を経由して杏林大学医学部付属病院長選考委員会の委員長宛てに提出する。

（候補者の推薦人）

**第４条**　候補者の推薦人は以下の者とする。

（１）理事長

（２）副理事長

（３）杏林学園寄附行為第６条第１項第１号から第８号までに規定する学内の理事
（４）病院長選考委員会の委員
２　推薦人自らが候補者となる場合は、その推薦人は本人以外の者とする。
（選考委員会）
**第５条**　候補者の内から適任者を選考するために杏林大学医学部付属病院長選考委員会（以下「委員会」という。）を置く。
２　委員会を組織する委員は、５人以上とし、次の者をもって構成する。
（１）学園理事
（２）医学部長
（３）開設者が指名する者
３　委員会の委員は、新たな病院長の選任が必要となった都度、学園運営審議会の議を経て、開設者が選任する。
４　委員会の委員の複数名は、学園外部の有識者とする。ただし、厚生労働省令で定める次に掲げる特別の関係の者を除く。
ア　過去１０年以内に雇用関係にある者
イ　過去３年間において、一定額（年間５０万円を基準とする）を超える寄付金又は契約金を開設者から受領している者
ウ　過去３年間において、一定額（年間５０万円を基準とする）を超える寄付を開設者に対して行っている者
５　委員会に委員長を置き、医学部長をもって充てる。
６　委員会の委員が候補者となる場合の選考については、その委員は委員会から除外する。
７　本規程の内容は公表する。また、病院長の資質及び能力に関する基準、委員会委員の名簿・経歴・選定理由及び候補者の選考過程、選考結果、選考理由については、医療法施行規則の定めにより遅滞なく公表する。
（候補者の上申）
**第６条**　杏林大学役職規程第１１条の定めにより病院長を任命するために、委員会は、前条の選考により候補者としての適任者を選出した場合、委員長名をもって学長に上申する。
（任命）
**第７条**　前条により上申された候補者は、杏林大学役職規程第１１条に則り、理事長が病院長として任命する。
（事務局）
**第８条**　杏林大学医学部付属病院長選考委員会の事務局は、総務部総務課に置く。
（改廃）
**第９条**　この規程の改廃は、運営審議会の議を経るものとする。

附　則

１　この規程は、平成３０年１２月　１日から施行する。

２　平成３０年２月１９日制定の杏林大学医学部付属病院長選任基準については廃止する。

附　則

この規程は、令和　元年　８月　１日から施行する。

附　則

この規程は、令和　元年１０月　１日から施行する。

附　則

この規程は、令和　４年　１月　１日から施行する。

附　則

この規程は、令和　５年　４月　１日から施行する。

別紙１

杏林大学医学部付属病院長選考委員会
　委員長　殿

年　　月　　日

病院長候補者推薦書

　病院長候補者として、下記の者を推薦いたします。

病院長対象任期　　令和　　年　　月　　日　～　令和　　年　　月　　日

候補者氏名：　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

推薦理由：

推薦人

所属・役職　：　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

氏　名　　＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　印

別紙２

杏林大学医学部付属病院長選考委員会
　委員長　殿

令和　　年　　月　　日

病院長候補者履歴書

| | | | |
|---|---|---|---|
| 氏 名 | ﾌﾘｶﾞﾅ<br>印 | 生年月日 | 年　　月　　日 |
| 現住所<br>連絡先 | （電話番号）<br>（E-Mail） | | |
| 医師<br>免許 | 登録番号　　第　　号 | | |
| | 登録年月日　　年　　月　　日 | | |
| 学歴<br>職歴 | | | |
| 特記<br>事項 | | | |

別紙３

杏林大学医学部付属病院長選考委員会
　委員長　殿

年　　月　　日

病院長候補者所信

推薦人を＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿とした病院長候補者として、
下記のとおり所信を表明いたします。

氏名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿